



京 都 労 働 局
平成 26 年 8 月 29 日
午前 10 時 解 禁

経済・府政記者クラブ同時資料配付

担 当	京都労働局労働基準部 監督課長 菅森 英高 労働基準監督官 高塚 知紀 電 話 075-241-3214
--------	---



トラック運転者の労働条件と安全衛生の確保のため 9月に集中的な取組みを行います

京都労働局（局長 森川善樹）は、トラック運転者の労働条件と安全衛生の確保のために近畿ブロック内各労働局（京都、滋賀、大阪、兵庫、奈良及び和歌山の6局）全体の統一的取組みとして、秋の全国交通安全運動期間と全国労働衛生週間準備期間にあわせて、以下の取組みを集中的に行うこととしています。

- 1 **トラック運送事業者に対する監督指導等の実施**
- 2 **関係行政機関と連携した荷主団体への協力要請**

※ トラック運転者の長時間労働の背景として、荷主の集荷・配達時間等厳しい発注条件があることが指摘されています。また、荷積み荷卸しなどの荷役作業中の労働災害を防止するためには、荷役作業場を管理する荷主の積極的な関与が不可欠です。



1 トラック運送事業者に対する監督指導の実施

トラック運転者の年間総実労働時間は、他の業種の労働者と比較しても長く、過重労働や過労運転による交通事故の発生などが懸念されます。

京都労働局においては、これまでもトラック運送事業者に対し、法定労働条件の確保及び「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」（以下「改善基準」といいます。）の遵守等の監督指導を実施してきましたが、今年度は、初めて秋の全国交通安全運動期間と全国労働衛生週間準備期間にあわせ、近畿ブロック内6労働局全体で9月に集中的な取組みを行うこととしています。

なお、運輸業・郵便業における年間総実労働時間、過去の監督件数及び改善基準違反の内訳は以下のとおりです。

図1 年間総実労働時間（平成25年 京都）

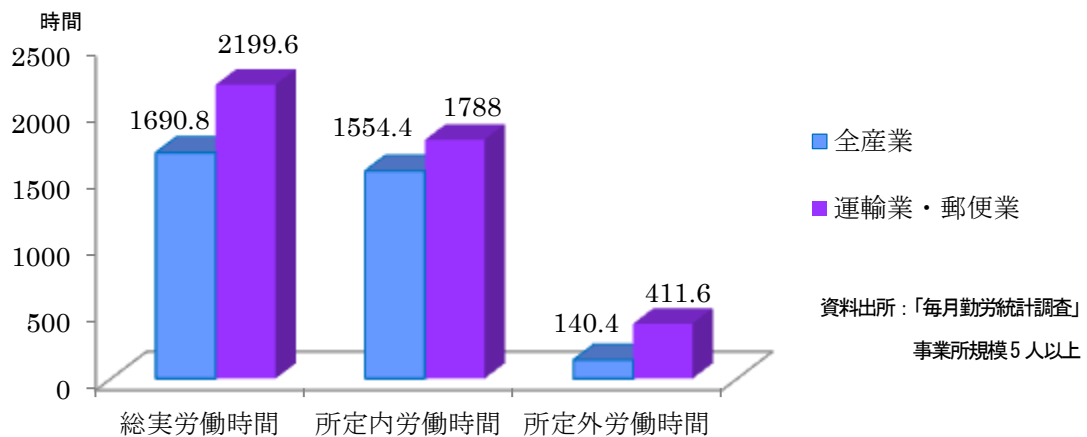


表1 トラック運送事業者に対する監督件数及び改善基準違反の状況

年度	監督件数	改善基準違反		改善基準違反の具体的内容 ^(注)					
		件数	割合	総拘束時間	最大拘束時間	休息時間	最大運転時間	連続運転時間	休日労働
平成25年	61	47	77.0%	36	30	22	5	14	6
平成24年	107	66	61.7%	45	54	43	16	29	5
平成23年	54	39	72.2%	26	37	30	17	18	6
平成22年	60	38	63.3%	27	24	21	8	14	2
平成21年	50	31	62.0%	18	26	19	8	16	1

注) 1つの事業場に複数の違反項目があるため、改善基準違反の件数と改善基準違反の具体的内容欄の件数合計は一致しません。



2 荷主団体への協力要請

長時間労働が行われている背景の一つに、荷主のトラック運送事業者に対する集荷・配達時間等の厳しい発注条件があることが指摘されています。

また、荷積み・荷卸しなどの荷役作業時の労働災害防止については、作業場所を管理する荷主の積極的な関与が不可欠です。

そのため、荷主が加盟する団体に対し、「トラック運転者の過労防止のための労働時間の改善に向けた発注条件への配慮」と「荷役作業時の労働災害防止」について、協力要請を行います。

なお、荷役作業時の労働災害防止対策として、以下の事項を荷主団体に要請します。

労働災害の防止のために

- 荷主が荷役災害防止の担当者を指名して、トラック運転者が行う荷役作業の連絡調整や巡視、連絡作業時の「安全作業連絡書」を活用していただくこと。
- プラットホーム、荷台における墜落・転落防止のための施設・設備を用意していただくこと。
- フォークリフトの使用に関するルールの設定・掲示、通路の死角へのミラー設置及びフォークリフトの走行場所と歩行通路の区分等の措置をしていただくこと。

表2 休業4日以上之死傷災害における道路貨物運送業(トラック運送事業)の割合

		京都	近畿	
休業4日以上之死傷災害(全産業)		2,488	19,169	
陸運業	休業4日以上之死傷災害	248	2,475	
	休業4日以上	247	2,458	
	死亡災害	1	17	
	全産業に占める陸運業の割合	10%	12.9%	
	荷役作業	墜落・転落	71	564
		はさまれ・巻き込まれ	29	259
		転倒	35	224
		激突	14	116
		反動等	49	297
		飛来等	14	122
		激突され	14	122
	荷役作業合計	233	1,704	
	荷役作業が占める割合	94%	69.3%	
	交通事故	13	183	
その他	0	588		
荷役作業に占める墜落・転落災害の割合	31%	33.1%		